

審査会レポート



審査開催日：平成 28 年 9 月 16 日（金）
場 所：池袋メトロポリタンホテル

33回目の「全日本手づくりネクタイ展」の審査会を開催しました。皆さんの思いのこもった力作が300本余り集まりました。

大賞には谷川千代子（宮崎県）さん「笑福太郎」が選ばれました。ふくろうの顔の表情表現をグッタで仕上げた技法はすばらしい。あわせて日本手づくりネクタイ普及協会賞も受賞。

石津祥介賞は筑紫孝子（宮崎県）さん「熱帯魚」魚の表情が良く魚を通して楽しさが伝わって来る作品。

日本メンズファッション協会賞は、松岡繁子（大阪府）さん。「七変化」他にデザイン賞・技法賞を受賞。すべてデザイン・色彩等が若々しく、技法賞のグラデーションは時間差を細かく表現。技術的にもすばらしい。大橋歩賞は、秦照子（静岡県）さん。「ストライプ」抽象的な動きの中にストライプと球

を合わせたバランスが大変よいとの評。東京ネクタイ協同組合賞は佐藤とし子（静岡県）さん「花火」デザインが新鮮で狭いスペースの中に花火の動きが繊細に表現されている、同時に課題賞も受賞。

日本手づくりネクタイ普及協会賞は、谷川千代子（宮崎県）さん、三木静江（香川県）さん。

ミラクルプリント賞は、山内悦子（滋賀県）さん。繊細なカット力。山田和子（福島県）さん。ミラクルマットの原点を久々に感じた作品。

ドリームプリント賞には、木野ミチ子（東京都）さん、猫を上手に配置。

セ・ビアン賞は、佐藤喜代（福島県）さん。花のミラクル賞、三木静江（香川県）さん、合わせてミストカラー賞、技法を駆使してすばらしい。

サンカラー賞は、中野みゆき（宮城県）さん。手工芸賞は、三好恭子（兵庫県）さん（ボード織）、時間と根気の力作。



ストール賞は、麻生柚実子（福島県）さん。

暑いあつい夏、地震、集中豪雨、自然の力に翻弄された日々の中で一生懸命、心をこめ、手づくりネクタイづくりを楽しみ、ネクタイ展開催に御尽力下さいました皆様に感謝いたしております。既存の型にとらわれず、いろいろなネクタイで首元が飾られる事を楽しみにしています。

ありがとうございました。



審査員（敬称略）

石津 祥介〔日本メンズファッション協会常務理事〕
大橋 歩〔イラストレーター〕
早川 千秋〔日本メンズファッション協会〕

和田 匡生〔東京ネクタイ協同組合理事長〕
石川 敏子〔日本手づくりネクタイ普及協会会長〕

◆メールアドレス／info@nekutai-ntf.com

◆ホームページ／<http://nekutai-ntf.com>